

みずきただより

— かしこく やさしく たくましく —

第2号

令和5年5月15日

発行者 阿久津 浩久



学年を越えた交流を通して

新年度が始まってひと月が過ぎ、個々の生活リズムが整い、学級集団としてもまとまりが出てきました。

今月からは、さらに、縦割り班による活動がスタートしました。異年齢の交流では、同学年とのコミュニケーション以上に相手の立場を気遣う必要があります。上級生が下級生に配慮した言動に努めると同時に、下級生も上級生が伝えたいことを理解しようとしなければ意思の疎通が成り立ちません。また、下級生は、上級生と一緒にできたという実感から自己肯定感が生まれ、上級生は下級生の役に立ったという手ごたえから自己有用感を高めることができます。「集団で学ぶ」という学校教育の強みに、学年を越えた交流を効果的に生かしながら教育活動を充実させていきたいと思います。

縦割り班結団式 ～自尊感情を育み、協調性や社会性を養う～

縦割り班の結団式を5月2日（火）の昼休みに行いました。6年生が中心となって、班ごとにシンボルマークを決めて発表したり、グループ写真を撮影したりしました。初めて参加する1年生は、お兄さんお姉さんの前に並んで緊張した面持ちでしたが、班長が迎えに来て自分の班に入ると、上級生に囲まれて、あっという間にうれしそうな顔に変わりました。

1班



2班



3班



4班



5班



6班



7班



8班



9班



10班



11班



12班



稲作体験活動 ～田植え～ 5月9日(火)

当初は5月8日(月)に予定していましたが、悪天候と低温のため、延期となりました。燕が飛び交う澄み切った空とさわやかなそよ風の好天の中で、田崎様から植え方をご指導いただいた後、縦割り班ごとに体験しました。積極的に田んぼに入って果敢にチャレンジする下級生もいれば、まるで初めてようにはしゃいでいる上級生もあり、和やかな賑わいでした。そんな中でも、緊張している1年生を優しくリードしたり、声をかけて励ましたりする上級生の頼もしい姿が随所に見られました。日時が変更になったにもかかわらず、ご協力いただいたボランティアの皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



右のQRコードを読み取るか
タップしていただくと、当日の
様子が動画でご覧いただけます。
【約36秒】なお、動画は
今年度末までの公開とします。



ホタルについての講話

瑞穂野地域学校園では、4校でホタルを飼育し始めてから20年近くになるそうです。5月1日(月)に5年生が、蛍水会の倉益様、國母様から、ホタルの生態や飼育の仕方についてお話をいただきました。



運動会に向けて練習開始

5月27日(土)の運動会に向けて、各学年、低・高ブロック、全体練習がそれぞれ始まっています。当日の活躍にどうぞご期待ください。



新型コロナウイルス感染症の 5類移行に伴って

5月8日にさくら連絡網でもご連絡しましたとおり、新型コロナウイルス感染症は、感染症法(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律)上の位置付けが2類相当から5類相当(インフルエンザウイルス感染症と同等)に引き下げられました。

このことを受けて、学校では、平時の感染症対策として、換気の確保に加え、子供たちに対する手洗いや咳エチケット、感染リスクへ正しい理解等について指導を行いながら、教育活動の回復と充実に努めて参ります。

ご家庭におかれましては「バランスのとれた食事」、「十分な睡眠」、「適度な運動」により、身体の抵抗力を高めていけるよう、ご協力をお願いいたします。

校内に設置されている AEDについて

本校のAEDは、体育館の南側入口内に設置されています。



体育館内からは直接持ち出すことができませんが、外からは施錠されていますので、緊急時には職員室へご連絡ください。